

授業と評価の年間計画

教科	外国語	科目	論理・表現 I
使用教科書（発行所）		Vision Quest English Logic and Expression I Standard（啓林館）	
履修条件 対象生徒	必修 普通科・理数科 1年		
学習目標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う。		
学習方法	【授業】 1 コミュニケーションに必要な文法・語法のルールの基礎を理解する。 2 ペアやグループで表現活動を行い、学習事項の定着を図る。 【家庭学習】 1 予習・復習を徹底する。 2 身近な問題から社会問題まで、様々なテーマで自分の意見や考えを表現できるようにする。 【その他】 1 身の回りの問題や課題に興味を持つ。		
学習計画 と ねらい	1 1学期 Lesson 1 I want to introduce my new friend. Lesson 2 Do you want to join our show? Lesson 3 I'm planning a day trip this weekend. Lesson 4 Have you ever tried it before? 2 2学期 Lesson 5 What do you want to do after high school? Lesson 6 Did you hear about the new shop? Lesson 7 I'm happy to have you with us. Lesson 8 What sport do you like playing? Lesson 9 Digital media has come a long way. 3 3学期 Lesson 10 That's why I decided to go back. Lesson 11 Which do you prefer, cheaper beans or more expensive ones? Lesson 12 I think it's a good idea.	《トピック》 クラブ活動 文化祭 旅行 スポーツや音楽 将来の夢 買い物 贈り物 スポーツ 性格 日本文化 国際問題 日本の社会問題	
評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
	<ul style="list-style-type: none"> 英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
評価方法	定期考査、パフォーマンステスト、課題、小テスト、授業での主体性などを総合的に判断して評価する。		
その他			